

|                      |                |
|----------------------|----------------|
| 編集委員会からのお知らせ         | 大会実行委員会からのお知らせ |
| P. Singer 教授講演会のお知らせ | 事務局からのお知らせ     |
| 編集後記                 |                |

編集委員会からのお知らせ

編集委員長 野本和幸

1. 『科学哲学』31巻2号の特集テーマについて

『科学哲学』31巻2号の特集テーマを「生物学的説明(Biological Explanations)」とし、このテーマにふさわしい内容の論文を募集致します。会員の皆様には奮ってご応募下さい。

締切期日：1998年4月30日〔事務局必着〕

「論文応募要領」を参照の上御投稿下さい。

(自由応募論文は常時受け付けます。)

2. 『科学哲学』編集プロセス改訂について

ニュースレター第5号でもお知らせしましたとおり、学会誌の編集プロセスが変わりましたので、再度お知らせ致します。

自由応募論文の扱い

(1) 応募論文を受け付ける度毎に、審査手続きに入ります。

(2) ブラインド・レフェリー制を実施します。

(3) 掲載が決定した論文は、決定順に各号に割り当てます。

特集テーマへの応募論文

(1) 従来通り、締切を設定します。期日については、その都度通知致します。

3. 「論文応募要領」の変更について

「論文応募要領」を次のように改めましたので、ご連絡申し上げます。

## 論文応募要領

1. 投稿の権利は原則として会員だけにあります。
  2. 応募論文は常時受け付け、掲載の可否は学会誌編集委員会が審査します。
  3. ブラインド・レフェリー制を徹底するため、応募論文の著者名等は論文本体とは別紙とし(表紙のみに記入して下さい)、注、文献表等においても「拙著」、「拙論」のように著者を特定しうるような表現の使用をできる限り避けて下さい。
  4. 応募論文には必ずコピー2部を添えてください(正副計3部提出)。
  5. 日本語論文は横書400字詰原稿用紙35枚以内(厳守)、英語題名、ローマ字氏名、執筆者紹介(所属と専攻領域)、および英語100語程度の要旨をつけてください。(本文を日本語ワードプロセッサで印字する場合は、1行35字で400行程度が所定の字数になります。印字は横書きにしてください。)
  6. 英語論文は6,000語以内(厳守)、英語による執筆者紹介(所属と専攻領域)および英語100語程度の要旨をつけてください。必ずワードプロセッサによりダブルスペース程度で印字してください。
  7. 掲載が決定した論文については、次のいずれかのフロッピーディスク(3.5インチ)を提出してください。提出されたフロッピーディスクは、校正時にお返しします。
    - 7-1. Macintosh上のワードプロセッサで作成した論文がテキスト形式で保存されたもの。
    - 7-2. 当該論文がMS-DOS 640KB(2DD)フォーマットまたはDOS(IBM)フォーマット(1.44MBまたは720KB)のフロッピーディスクにテキスト形式で保存されたもの。
- 図・グラフ等はそのまま印刷可能な版下か、あるいはフロッピーディスク上で論文とは別に PICT あるいは TIFF 形式で保存されたものを提出して下さい。
- フロッピーディスクの提出が不可能な場合は、事務局で入力を委託しますので、日本語の場合には400字詰原稿用紙1枚につき500円、英語の場合には100語につき400円の入力手数料をお支払いいただきます。
8. 原稿料は差し上げません。抜刷は30部無料、それ以上は有料(10部につき1,000円)です。
  9. 掲載しない論文はお返しします。

### 「討論」の原稿募集

本誌に掲載された論文(書評等を含む)についてのディスカッションに限ります。本文2,500字以内(厳守)、その他の執筆方法は、日本語論文の応募要領に準じます。

## 大会実行委員会からのお知らせ

大会実行委員長 小河原誠

日本科学哲学会第31回大会を下記の要領にて開催致します。

記

期日：1998年11月21日(土)・22日(日)

場所：鹿児島大学(鹿児島県鹿児島市)

シンポジウムのテーマについて御意見・御希望がございましたら、2月27日までに御連絡下さい。

ワークショップのテーマについて御意見・御希望、あるいは具体的な参加計画がございましたら、2月27日までに御連絡下さい。

研究発表の申し込み締切は、9月1日です。要旨〔B5用紙1枚(感熱紙不可)にワープロで800字以内、上部に題目、氏名、所属を明記〕添付の上事務局までお送り下さい。

 Peter. Singer 教授講演会のお知らせ

Peter Singer 教授講演会を下記の日程で日本生命倫理学会、日本大学哲学科と共同開催することとなりました。

皆様には御多忙のところまことに恐縮に存じますが、奮って御参加下さいますようお願い申し上げます。

日本科学哲学会会長  
坂本 百大

記

日時：1998年3月5日(木) 15:30 - 17:30

場所：日本大学会館 9階 904会議室〔JR市ヶ谷駅徒歩3分〕

講演者：Peter Singer (Monash University)

講演題目：Euthanasia and Assisted Suicide (仮題)

講演会終了後(17:40~19:30)、日本大学会館地下食堂でレセプションを行います。会費は3,000円です。

会員以外の方の参加も歓迎致しますので、関心のある方をお誘い戴ければ幸いに存じます。



## 事務局からのお知らせ

1. 「日本科学哲学会ホームページ」を下記の場所に移転しましたので御連絡申し上げます。  
URL <http://www.soc.nacsis.ac.jp/pssj/index.html>
2. このたび、1998年1月16日付けで、本学会機関誌『科学哲学』が「学術刊行物」として指定されましたことを御報告致します。
3. 貴台の学会費未納分合計金額が、封筒表面のラベル右下に記載されています。未納分のある方は同封の振込用紙にてお納め下さいませようお願い申し上げます。なお、「-」表示の方は完納となっています。

### 編集後記

「ニューズレター第6号」をお届け致します。前号があまりに貧弱であるとの御批判をいただいたため、今号は色付き用紙を使用しました。また、昨年6月に郵政省郵務局宛に学会誌『科学哲学』の「学術刊行物」指定の申請を致しましたが、このたび審査に合格し（1993年に申請した際には却下されました）『科学哲学』が「学術刊行物」として指定されました。今回の指定によって郵送費が大幅に軽減されることとなりますので、今後学会誌の年間2回発行に向けて幸先のよい（年頭の）スタートを切ることができました。

（事務局）

〒156 東京都世田谷区桜上水3-25-40  
日本大学文理学部哲学研究室内  
日本科学哲学会事務局  
tel. 03-3329-1151（内線4100）

日本科学哲学会ニューズレター No. 6 1998年1月30日

編集兼発行 日本科学哲学会

事務局 〒156 東京都世田谷区桜上水3-25-40 日本大学文理学部哲学研究室内

Tel. 03-3329-1151（内線4100）

Fax. 03-3329-9217【宛名「日本科学哲学会」を必ず明記のこと】

印刷 文成印刷 〒168 東京都杉並区方南1-4-1